ゆめに向かう 『 **やる気** 』 ゆめをかなえる 『本気』 何度でもやり直す 『根気』

輝け!口石つ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年5月31日 9号 文責 校長 岩下裕之介

運動会での学びを生かす

「みんなで優勝できてうれしいです。でも、このスローガン達成で終わりじゃありません。これからもこの経験を生かしてがんばっていきましょう。」

上記の言葉は、運動会後に教室にもどった団長さんの言葉です。

では、6年生は、具体的にどんなことを考えて行動していたのでしょうか?

担当していた係毎に振り返りをして反省点をまとめ、兄弟学級である5年生に引継ぎを行います。来年度の運動会に役立ててもらうためです。また、準備作業に使用していた各教室などの片付けや掃除も責任をもって行います。

5月28日(金)の口石っ子ロングの時間に、6年生が5年生の兄弟学級を訪れ引継ぎを行いました。6年生が担当した係は、以下の6つの係です。

- 団旗係
- ② 団体種目作戦係
- ③ ソーランリーダー係
- ④ 小道具係
- ⑤ 放送原稿係
- ⑥ 応援団





原稿係の仕事内容は、ソーラン節の前に流れるアナウンス原稿を考えることです。

特に工夫したことは、大きく3つあります。

- 一つ目は、ソーラン節の力強さ・口石小の高学年らしさが出るような原稿にしたことです。
- 二つ目は、「超える〜仲間と心を結び、何事も乗りこえて、前進しよう〜」という、今 年のスローガンを入れたことです。
- 三つめは、今年も声を出すことができないので、

「応援よろしくお願いします。」

というのではなく、

「どうぞ御覧ください。」

というふうにしたことです。

気をつけた所は、去年のソーラン節の原稿にかぶらないようにした所やたくさんの方が聞くので、わかりやすい言葉で書いたところです。来年もソーラン節があると思うので、 今年の反省を生かして頑張ってください。これで原稿係の説明を終わります。 上記の説明は、放送原稿係担当の6年生の話ですが、とても丁寧に、しかも、わかりやすく話をしてくれたので、5年生も真剣に聞いていました。

その後、5年生から6年生へ、お礼の手紙とよせがきが手渡されました。運動会という大きな学校行事を通して、口石小学校の素晴らしい伝統をつないでいっている姿を見て、心から感動しました。

今年の口石小学校のスローガンは「超える~仲間と心を結び、何事も乗りこえて、前進しよう~」ですが、これからが、ますます楽しみになりました。







全国学力学習状況調查 · 県学力調査

5月26日(木)に、6年生は全国学力学習状況調査、5年生は県学力調査を実施しました。 昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、全国一律の調査は見送られましたが、今 年度は予定通り実施することができました。

私も問題にチャレンジしてみましたが、しっかりと問題の意味を理解しないと回答できない問題が多いという印象です。後日新聞の方にも問題が掲載されると思いますので、子どもたちがどんな問題に挑んでいるのか保護者の皆さんもぜひやってみて下さい。ご家庭での話題にして、子どもたちを励ましていただけたら幸いです。

ホームページリニューアル

「地域とともにある学校づくり」 を実現するうえで、情報共有は大変 重要な要素であると認識していま す。 さて、右の画面をご覧になられ たことがありますでしょうか。この たび、本校のホームページをリニュ ーアルしました。

学校ホームページを毎日ご覧になっていただく大きなメリットについて、私は以下のように考えています。

- ① 授業等を通し、子どもたちの学校の様子がよくわかる。
- ② 内容を見ることで、学校との共 通理解ができ、子どもを伸ばす ことに役立つ。
- ③ 家庭・地域での日々のコミュニケーションのきっかけにすることができる。



特に、「学校ブログ」は基本的に毎日更新します。保護者や地域の皆様のご意見を尊重しながら、子どもたちの生き生きとした姿を毎日ご紹介し、毎日楽しんでいただけるよう、日々の発信に努めていきたいと考えています。発信する側と見る側との共有の話題、共通の認識のもと「学校ホームページ」を口石小学校の特徴にし、ともに子どもたちを見つめていきましょう。

口石小学校ホームページは引っ越しました。 新しいページはこちらからどうぞ⇒kuchiishi.edumap.jp